



病後児保育施設 にじっこルーム だより No.11

令和元年 9月

日中の暑さはまだまだ厳しいですが、朝夕に吹く風が涼しく秋の気配を感じられる今日この頃です。夏の間、サルスベリやムクゲなどが満開だった鳥取市立病院内にあるリハビリ庭園にはバッタやコオロギが遊びに来ていて、行き交う人の目を楽しませています。



予防接種を受けましょう

おもな予防接種

かかりつけ医に相談しながら、予防接種スケジュールに沿って進めていきましょう。

予防接種は、毒性を弱めたり、なくしたりした病原体からつくったワクチンを体内に入れ、その病気の免疫をつくります。ワクチンを接種することで、細菌やウイルスによる感染から子どもを守ります。そして、その病気にかかりにくくしたり、かかっても重症になるのを防ぐのが予防接種の目的です。特に、3歳までに受けておいたほうが良い予防接種の病気は、乳幼児が感染すると重症になりやすく、命にかかわる場合もあります。予防接種をうけて、感染症にかかる確率を減らし、もし、かかった場合も軽症で済むようにしてあげましょう。

	予防接種名	予防する病気
定期接種 (無料)	BCG	結核
	四種混合	百日咳、ジフテリア、破傷風、急性灰白髄炎 (小児まひ)
	二種混合	ジフテリア、破傷風
	麻しん・風しん (麻しん風しん混合)	麻しん (はしか) 風しん (三日はしか)
	日本脳炎	日本脳炎
	Hib (ヒブ)	細菌性髄膜炎等
	小児用肺炎球菌	肺炎・細菌性髄膜炎等
	水痘	水ぼうそう
	B型肝炎	B型肝炎
(有料) 任意接種	おたふくかぜ	おたふくかぜ
	インフルエンザ	インフルエンザ
	ロタウイルス	ロタウイルスによる 感染性胃腸炎

ワクチン 豆 ちしき

B型肝炎ワクチンは世界で初めてのがん予防ワクチンです。B型肝炎を予防することは、肝臓がんを予防することにつながります。B型肝炎は母子感染や水平感染(血液やだ液等を介しての感染)で、知らない間にかかることもあり、WHO(世界保健機関)では、世界中の子どもたちに対して、生まれたらすぐに国の定期接種として国民全員が接種する方法『ユニバーサルワクチンネーション』を支持しています。B型肝炎ワクチンは現在、世界180か国以上でユニバーサルワクチンとなっています。

(参考) 世界の標準!ユニバーサルワクチンネーションを知ろう!

<https://www.jsh.or.jp/vaccine/universal>

《とっとり子育て応援ガイドブック 参照》

接種日の時間調整、
体調管理、接種年齢…
いろいろ考えると大
変かも…でも、我が子
の将来の健康のため
にも受けるようにし
ましょう。



接種後、発熱・咳・発疹・腫れなどの副反応が出ることもあります。そういう症状が出ると心配されることと思いますが、医師と相談しながら対処していきましょう。副反応の症状は落ち着いてきているけれども、体力や食欲低下などで集団生活はまだ心配という方は、にじっこルームにご相談ください。

〔問い合わせ〕

鳥取市児童健康支援センター病後児保育施設「にじっこルーム」
鳥取市的場一丁目1番地 鳥取市立病院内 (TEL) 0857-37-1577

